

ひかり

2018年4月号



日本聖公会 三光教会

第 665 号

〒142-0064 東京都品川区旗の台 6-22-24

Easter Day

電話 03(3781)2554

FAX 03(3781)2544

<http://nssk.org/tokyo/church/sanko/stephen/>

創立 救主降誕 1912 年 (大正元年) 11 月 2 日

「驚くことはない。あなたがたは十字架につけられたナザレのイエスを捜しているが、あの方は復活なさって、ここにはおられない。御覧なさい。お納めした場所である。」 (マルコによる福音書 16: 6)

復活のイエス様が共にいてくださる

司祭 グレース 神崎 和子

イエス様は金曜日に十字架上で亡くなられたと聖書は記しています。十字架上で息絶えたイエス様の遺体を引き取ったのは弟子たちではなく、アリマタヤ出身のヨセフという人でした。

彼は、イエス様の処刑を要求したユダヤ議会の議員の一人でした。けれども、彼はイエス様の噂を聞き、密かにその宣教に耳を傾け、心を動かし、イエス様の説く神の国への希望をもっていたのです。

そのイエス様を、自分の仲間の議員たちが十字架刑に追いやったのです。ヨセフは、それを押しとどめることの出来なかった自分の無力さに苦しんだことでしょう。

しかしヨセフは嘆きの中から即座に立ち上がり行動します。彼はイエス様が息絶えるやいなや、ピラトに遺体の引き取りを願い出る大胆な行動に出ました。ヨセフの思いは、イエス様の遺体をそのま

まに放置することだけは避けたかったのです。

ヨセフは亜麻布を買い求め、イエス様の遺体を包み、新しい墓に納めました。ヨセフはイエス様の死が自分の弱さをも受け入れてくださっていることに気付いたのかもしれません。

そのヨセフの行動を、遠くの方からみていた女たちがいました。三人の女たちは、安息日が終わるのを待つて、日が出るとすぐ香料をもって墓に走りました。ところが、やつとの思いで、たどり着いた墓の中は空でした。しかし空の墓の中で、女たちは、「復活の主」を悟るのです。

その復活の主は、時と場所を超え、今現実に私たちの中にも生きておられます。特に私たちが苦しみや悲しみ孤独の中にいる時、復活のイエス様が共にいて下さることに気がきます。

「主は共にいてくださる」という希望が、私たちにも与えられるのです。私たちが復活の主と出会うこの真実の喜びをご一緒に祝いましょう。

3月・5月の予定

◆3月

29日(木) 聖木曜日
30日(金) 聖金曜日 (受苦日)
31日(土) 聖土曜日

◆4月

1日(日) 復活日
2日(月) 復活後月曜日
3日(火) 4月逝き者記念礼拝 (聖餐式)
復活後火曜日
復活後水曜日
復活後木曜日
復活後金曜日

6日(金) 復活後金曜日
7日(土) 復活後土曜日
8日(日) 復活節第2主日
9日(月) 聖マリヤへのみ告げの日 (3月25日より)

10日(火) 聖書に学ぶ会 (旧約)
復活節第3主日
15日(日) 聖書に学ぶ会 (新約)
17日(火) 聖書に学ぶ会 (旧約)
20日(金) 主教会博士アンセルム
21日(土) 復活節第4主日
22日(日) 殉教者ジョージ
23日(月) 聖書に学ぶ会 (旧約)
24日(火) 福音記者聖マルコ日
25日(水) 復活節第5主日
29日(日) 復活節第6主日

◆5月

1日(火) 使徒聖ピロ・使徒聖ヤコブ日
2日(水) 主教会博士アタナシオ
4日(金) モニカ
6日(日) 復活節第6主日

月島聖公会を訪問

— 運河に臨む瀟洒な教会 —

主催／からし種の会

月島聖公会を訪問したいという声が続いたので司祭にお諮りしたら、教会の皆さんに声を掛けたいということになって、月島の神崎雄二司祭に相談して日時を3月14日に定め、週報に案内を出しました。参加者は18名でした。

一同が月島聖公会に到着して直ぐに11時より聖餐式が始まりました。司式説教は牧師神崎雄二司祭で、聖書朗読は鈴木一兄・鈴木容子姉、オーガニストは斎藤和子姉が奉仕されました。

説教は、前主日の福音書から、少年が持ってきた五つの大麦のパンと二匹の魚の話から、信徒数が少なく建物も古かった月島の教会が現在の教会に建て替えられ建築費も短期間に返済して、教会が今は多くの活動に用いられているということ、

「あの方が傍に居られ備えてくださったから」と、天を差しながら締めくくられました。礼拝後、司祭様の自己紹介、そして司祭様より月島聖公会の建築様式、ステンドグラス等についてのお話を伺ってから、ベストリー、牧師館等を拝見しました。さらに3階のホール脇のベランダに出て眼下に見る朝潮運河の景色を堪能しました。好天に恵まれた広い運河の景観、水面に飛び跳ねる魚(司祭のお話ではボラとのこと)、爽やかな水面の風、一同はベランダから離れたいようでした。

ちようどお昼の時間になったので、建物の1・2階にある聖ルカ保育園を見学しました。0歳児はお昼寝、その他は給食後のお遊びの時、園庭の崖上りや遊具で遊ぶ姿を楽しく見学しました。

保育園の庭には昔の井戸やポンプが有り、また泥んこ遊び・水遊びが出来るコーナーも設けられてありました。

園児達は、各行事の節目は勿論のこと、日々定まつて3階の礼拝堂でお祈りのプログラムが組まれています。私達が帰る時、礼拝堂に卒園する子供達が集まって来ました。



写真は今井香津子姉撮影

▲月島聖公会の祭壇



見学を終えてからホールで信徒の手作りのケーキとお茶を頂き、その後訪問の感謝を致しました。当日の信施と、からし種の会よりの献金を月島聖公会におさげしました。司祭様、教会委員の方がお喜びくださいました。

信施2万2千円(不参加2名含)
からし種献金5千円

合計 2万7千円

午後1時に出発、教会から徒歩10分足らずの「もんじゃ焼き」の店へと移動。昼時の店は貸しきり、司祭御夫妻と共に各テーブルで盛り上がり、とても良い懇親の場となりました。もんじゃ焼きを初めて召し上がる方々も居られ喜んでいました。(食事会の会費から4360円の残金が出ましたので次の主日に、訪問感謝献金として三光教会にささげました。)

晴天に恵まれ、神のお守りのもと、良い一日を与えられたことに感謝します。

(記・からし種の会／佐藤百合子)

■「植栽のはたらきび」と募集!!

教会の樹木と草花の手入れに協力していただける人を募集しています。お声を掛けてください。

鉢の会 五十嵐真知子

大越 保正

藤田 輝男

御協力のお願い

○聖ヒルダ会ベタニアホーム

後援会チャリティーコンサート
デュオコンサート

ヴァイオリン&ピアノ

6月21日(木) 15時～

横浜みなとみらい小ホール 3000円

・チケットの購入は、平野淳子、橋本夏子まで。

・ヴァイオリン二スト加久間景子さんは横浜聖アンデレ教会員。

○モニカ会東京教区神学生後援会

・神学生が勉学に専念できるように物心両面から後援する。

・東京教区神学生育成に関する機関を対象として、必要に応じて支援を行なう。主に図書費として支援。

・1口500円 橋本夏子まで

現在三光教会から藤田誠さんが学んでいます。どうぞよろしくお願い致します。

☆

☆

左記の品物を集めています。

▽書き損じのハガキ

92円切手に交換して山谷まりや食堂(路上生活者を支援する団体の郵便発送に使用して頂きます。

▽使用済みの切手

日本キリスト教海外医療協力会の活動資金として活用されます。

▽ホテルや旅館でもらった未使用の歯磨き・石鹸・髭剃り

★山谷のおじさん達にお渡します。

礼拝堂入口脇の箱に、まとめてお入れ下さい。皆さまのご協力をお願いします。

(社会委員会)

クワイヤーメンバー募集 ♪ ♪

歌で奉仕しようというお気持ちのある方の参加をお待ちしています。特に男性パートの方のご参加をお願いします。

〈練習〉:毎週日曜日 9:30～

ウィークデイレッスン 月1回 19:00～

〈連絡先〉三光教会クワイヤー 斎藤 大川

教会のお掃除にご協力を

聖堂内外のお掃除の協力者が少なくなりました。土曜日の午前10時から1時間程ご奉仕ください。ご協力いただける方は直接参加してください。

はじめて教会にいらした方へ

礼拝様式に馴れない方は椅子にお掛けになったままで結構です。
●礼拝中の献金は、信施金として伝道のために献げられるものです。金額は自由です。
●わからない点は隣の席の者か案内係にお聞きください。

礼拝のご案内

■主日礼拝

午前 7:00 早祷・嘆願
午前 7:30 聖餐式
午前 9:00 ステパノ会
(日曜学校)礼拝
午前 10:30 聖餐式
午後 4:00 夕の礼拝

■平日礼拝

月曜日から土曜日までは、毎朝 6:30 の早祷に引き続いて聖餐式